

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

サアツとかけ声ばかりで半日過ぎた暑い夏 茶屋 長谷川由美子
 雨降れば心おきなく休日とす 宝谷 長尾 智恵
 外仕事出たばかりで夕やけのチャイム鳴る 神戸上 柴田 篤子
 暑さと日暮れ天秤にかけている 茶屋 藤原 寿郎
 朝顔は気まま支柱に添わず今朝の水色 茶屋 小林 道子
 明日の蓄を用意今咲いた朝顔の涼しさ 生山 渡邊 圭子
 訳ありキャベツ訳わからず美味しい 茶屋 木山 輝子

短歌

百周年地域支えて喧噪も 铁路の駅は無^{せき}人化の寂
 黄金の稔り豊かに稲穂たれ これぞ田舎の秋の風情よ
 自然ばえ一人で立ちて群をなす 強き遺伝子コスモスの花
 爽やかな秋空の下皆集い 弾んだ声ぞノルディックウオーク
 口ぐせの暑いを毎日呟きぬ 蝉の声途絶えし初風の吹く
 物の無き時代の育ちを云いわけに 終活出来ぬやる気も出ない
 グエグエと涙だ鼻水よだれ出し 二度といやだよ胃カメラ検診

俳句

駄句駄句会編集室

梧桐^{あおぎり}が 惨劇語る 非核の町 萩原 岡本 健三
 息子より 幸水梨が 届けけり 宮内 木村萬佐子
 教科書に 墨ぬりしこと 終戦日 宮内 田邊登志美
 踏みまじき 沙羅の落花 ぬき足に 宮内 船越 裕子
 新盆や 静かに逝った 叔母の遺影^{かお} 矢戸 和田 淑子
 パラパラと 花火見物 平和なり 神戸上 笹間 玲子
 スイカ畑 満鑑飾に 烏わらい 下石見 矢田貝 元
 高野球 勝負の涙 ほほぬらし 霞 渡邊 文照

川柳

駄句駄句会編集室

湯河 山田 司郎
 下石見 浅川 三郎
 下石見 浅川 三郎
 上石見 福田 輝之
 上石見 福田 輝之
 下石見 佐伯 美鈴
 下石見 佐伯 美鈴



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

10月の日程

1日(日)・15日(日)14時〜15時30分
 場所：文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)
 浅野 博美(09097341887)

「ハロウィーン(かぼちゃ)」



少し湾曲させた両手を頭の上に持っていき、向かい合わせた指先を上から開きながら手を下ろす。(かぼちゃを表す)

「ハロウィーン(仮面)」



両手の人差し指と中指を開いて目の前にかざし、外側に向けて指を閉じたり開いたりを2回くり返す。

「ハロウィーン」



人差し指と中指を「C」の形にし、両手同時に指先を閉じながら左右に引き上げる。(かぼちゃのランタンの口を表す)

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

